



(件名)

令和7年度須賀川市俳句ポスト第一回
選句会の結果について

令和7年9月22日

<問い合わせ先>

担当：風流のはじめ館 森川裕子

直通電話：0248-72-1212

Eメール：yu-morikawa@city.

sukagawa.fukushima.jp

報道機関各位

9月10日の須賀川市俳句ポスト第一回選句会において、入選句が決定いたしました。
つきましては記事掲載方よろしく申し上げます。

記

1 事業名 令和7年度須賀川市俳句ポスト

2 投句状況 総合計 投句者 1,457人 4,608句

(内 訳)

一般の部 投句者 152人 2,334句

子どもの部 投句者 1,305人 2,274句

3 添付資料

(1) 令和7年度須賀川市俳句ポスト実施要項

(2) 第一回入選句(一般の部、子どもの部)

令和7年度須賀川市俳句ポスト事業実施要項

- 1 趣旨
須賀川市は俳聖芭蕉のゆかりの地であり、多くの俳人・文人達が輩出されたまちです。
市民のみならず観光で訪れたお客様に『俳句のまち・須賀川』を発信し、俳句に親しんでもらうため、昭和60年から市内の景勝地、19ヵ所に俳句ポストを設置しています。
また、市内小学校15校、中学校9校、義務教育学校1校に、俳句ポストへの投句の提案などを行っています。次世代を担う子供達に須賀川の俳句文化をより身近なものと感じてもらい、表現力や語彙力を培うことをその目的とします。
- 2 応募条件
 - (1) 二重投稿、類想類句が判明した場合は、受賞を取り消す場合があります。
 - (2) 同一作品や酷似作品が先に発表された場合、入賞を辞退していただく場合があります。
 - (3) 投句作品の返却及び採否のお問い合わせに対するご回答は出来ません。
 - (4) 投句作品の著作権は、主催者に帰属いたします。
 - (5) 投句の際にご記入された個人情報は適正に管理いたします。
 - (6) 入選作品の作者名と住所（都道府県・市町村名のみまたは学校名）については、風流のはじめ館ホームページ、新聞、入選作品集等で公開いたします。
- 3 応募方法
 - (1) 市内19ヵ所に設置された俳句ポストへ所定の投句用紙に必要事項（住所・氏名又は俳号・電話番号、年齢）を楷書で明記の上、投函してください。
 - (2) 官製はがき又は封書など郵便でも受け付けします。
 - (3) オンライン投句でも受け付けします。
 - (4) 氏名・俳号にはふりがなをつけてください。
 - (5) 学生は、学校名、学年も記入してください。
- 4 応募期間（予定）
 - (1) 第一回 2025年1月21日～2025年9月1日
 - (2) 第二回 2025年8月28日～2026年1月20日
- 5 応募部門
 - (1) 一般の部
 - (2) 子どもの部（幼児・小学生・中学生）
- 6 投句料
無 料
- 7 選句会（予定）
 - (1) 第一回 事前選句会及び本選句会 8月下旬～9月上旬
 - (2) 第二回 事前選句会及び本選句会 1月下旬～2月上旬
 - (3) 年間選句会 2月上旬頃（第二回選句会後）

8 選者（敬称略）

江藤文子・深谷栄子・金子秀子・高市宏 （桔槔吟社同人）

9 発表

(1) 入選句 年2回（9月上旬・2月中旬）

(2) 年間特選作品・年間秀逸作品・年間優秀校（2月中旬）※入選作品の中から選考

10 入選作品

各回 40 句（一般、子どもの部の合計）

副賞 図書カード（500 円）・賞状（子どもの部受賞者）・投句選集

11 年間特選、秀逸、入選作品

(1) 一般の部

年間特選句 （牡丹賞） 1 句

賞状

副賞 石盾（自筆の受賞句を御影石または江持石に彫ったもの）

商品券（2 万円）・短冊（1 年間風流のはじめ館で掲示したのち返却）

年間秀逸句 （赤松賞及び翡翠賞） 各 1 句

賞状

副賞 石盾（自筆の受賞句を御影石または江持石に彫ったもの）

図書カード（3 千円）・短冊（同）

(2) 子どもの部

年間特選句 （ぼたん賞） 1 句

賞状

副賞 表彰盾

図書カード（1 万円）・短冊（同）

年間秀逸句 （あかまつ賞及びかわせみ賞） 各 1 句

賞状

副賞 表彰盾

図書カード（3 千円）・短冊（同）

12 年間優秀校 （等躬賞） 1 校

賞状

13 表彰式 年間特選・年間秀逸作品・年間優秀校の 7 賞に対する表彰式を執り行います。

【お問い合わせ先】須賀川市風流のはじめ館

〒962-0832 須賀川市本町 81-4

TEL/0248-72-1212 FAX/0248-94-2230

令和7年度須賀川俳句ポスト第一回入選句

一般の部

	俳句	名前	住所
1	万緑の寝息を沈め一の池	佐藤 秀治	須賀川市
2	菜園は婆の樂園花菜摘む	有馬 澄子	須賀川市
3	遠ざかる青田の中の生家かな	関根 邦洋	須賀川市
4	晩学の俳句や梶の葉に一句	富山 勉	東京都 東村山市

子どもの部

番号	句	名前	学校	学年
1	しゃくねつのマグマの様な夏休み	菅家陽輝	須二小	3年
2	かわあそびきれいないしをみつけたよ	有賀光佑	須一小	1年
3	うちわかるいなわたしのかぜつくったよ	張堂円花	須一小	1年
4	みずでっぼうきゅうっとおしてまとあてた	村松怜	須一小	1年
5	35どのよるあかいつきがありました	我妻暁	須二小	1年
6	あさがおのつるとわたしがてをつなぐ	長田茉十禾	西袋一小	1年
7	あかちゃんをそおっとだっこしてあげた	溝井綺月	西袋一小	1年
8	さわったよつるつるしてたこがねむし	太田光輝翔	大森小	1年
9	ありのれつどこまでいくのぼくもいく	黒田啓斗	須一小	2年
10	かきごおりたべてたらあたまこわれたよ	水元夢乃	須二小	2年
11	はすのはをゆらしてころり水のたま	木幡壮汰	阿武隈小	2年
12	ずぼんぼがうちわのかぜからにげていく	緑川和希	阿武隈小	2年
13	げんかんであそんでいたらつばめきた	松田滯奈	柏城小	2年
14	なつ空のふわふわのくもさわりたい	室野井陽菜	柏城小	2年
15	くものすがえものをまってゆれていた	矢部匠真	白方小	2年
16	カブトムシあさのもりの木くろびかり	伊藤謙三郎	須一小	3年

17	かたつむりいっ生けんめいあるいてる	佐藤暖真	柏城小	3年
18	ふゆのあさダイヤのような川の水	渡邊美生	柏城小	3年
19	熱中症カブト虫でもなるのかな	ロジャーズ笑暖	須一小	4年
20	ふうりんの音がひやりと耳さわる	八木沼新太	須一小	4年
21	また来てねそのひとことで夏おわる	福田涼太	西袋一小	4年
22	浴衣着てくると回るかがみごし	日下成美	柏城小	4年
23	さくらもちのはっぱをとっていただきます	木船空彩	白方小	4年
24	とうちゃんの空ちょうふくきる夏休み	鈴木彪真	須一小	5年
25	風りんのりりりりらと風の中	大橋ころろ	仁井田小	5年
26	雨あがりにじのとびばことべるかな	松浦天翔	柏城小	5年
27	きよらかな風にふかれてはかまいり	若松柊翔	柏城小	5年
28	雪の中ばんえつ西線走ってく	齋藤義明	猪苗代第二	5年
29	クラゲ達水そうにさく花火みたい	小椋冬馬	須一小	6年
30	ハンモック空もいっしょにうごいてる	水戸聖稀	須一小	6年
31	僕たちの背中を押した夏休み	石岡夢空	須二小	6年
32	青い舌見せて笑ったかき氷	菅家昂輝	須二小	6年
33	夏の空紙飛行機が一機行く	増子はるか	須二小	6年
34	せみの声聞こえるなかの宿題だ	樽見綾人	須三小	6年
35	炎天が我が身を射抜く39℃	草野花陽	西袋一小	6年
36	夏椿白くはかない枝の先	津江悠真	長沼小	6年